

「公益財団法人防衛大学校学術・教育振興会創立30周年記念式典」について

公益財団法人防衛大学校学術・教育振興会（以下、「当会」という。）は平成29年9月26日（火）、ホテルグランドヒル市ヶ谷において、西原正理事長、國分良成防衛大学校長、武田博史防衛省人事教育局長を始め約60人が出席して、創立30周年記念式典を開催しました。

記念式典は、午前11時から開会の辞で始まり、まず初めに、西原理事長から挨拶があり、理事長は、その中で、当会のこれまでの歴史に触れるとともに、本会の運営に尽力された人たちへの感謝の言葉を述べました（「理事長挨拶」は（参考1）に掲載）。

引き続き、理事長から、永年にわたり本会の発展に尽力された7名（受賞者9名中欠席者2名を除く。）の方々に対し、感謝状を贈呈しました（感謝状受賞者のご芳名は（参考2）に掲載）。

次いで、ご来賓の國分学校長が、当会への感謝の言葉とともに今後とも防衛大学校が当会とともに発展していきたいと祝辞を述べられました。

記念式典は、以上で閉会しました。

その後、部屋を替えて、懇親会が行われ、理事長から事務局員の紹介を含めた挨拶があり、元理事長の西連寺治様からご祝辞をいただき、横須賀商工会議所名誉会頭の小沢一彦様のご発声で、乾杯をしました。

出席者が和気藹々と歓談したのち、中溝高好研究助成金選考委員会委員長の中締めのご発声で、お開きとなりました。

（参考1）西原正理事長挨拶

本日ここに、公益財団法人防衛大学校学術・教育振興会創立30周年記念式典を開催するに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

本日は、ご多用中のところ、國分良成防衛大学校長、武田博史人事教育局長を始めとして、防衛大学校の副校長、幹事並びに本会の歴代役員等及び研究助成金選考委員会の委員、法人会員各社の代表の方など多数のご臨席を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本会「防衛大学校学術・教育振興会」は、昭和52年（1977年）6月に設立された「防衛大学校学術振興基金」を発展、法人化することとして、昭和62年（1987年）8月、防衛大学校の教官の研究教育活動を側面から促進、支援し、また、防大生たちの勉学、国際交流、体育文化活動を支援するなどのため、防衛庁（当時）所管の財団法人として設立されました。

設立前年の昭和61年（1986年）11月に開催された本会の設立発起人会においては、後に社団法人 経済団体連合会会長を務められた、当時は同会副会長で、東京電力株式会社会長の平岩外四氏が発起人代表となられるとともに、発足当初には、理



式典で挨拶する西原理事長

事として、同氏のほか、伊藤忠商事、川崎重工業、東京電気化学工業（現TDK）、日本電気、日立製作所、富士銀行（現みずほ銀行）の各社で、社長、会長や頭取を務められた方々が名を連ねるなど我が国経済界を挙げて、将来幹部自衛官となる若人を教育する主たる機関である防衛大学校における教育訓練及び研究を援助し、その発展を図るなどのため、本会の設立、財政基盤の確立・強化に尽力されました。

とりわけ、東京電気化学工業株式会社の社長、会長を歴任され、本会の常務理事を、発足当初からご逝去される平成10年まで11年間にわたりお務めいただいた山崎貞一氏におかれては、太平洋戦争中の陸軍におけるご経験から、戦後の科学技術の研究開発に強い意欲と問題意識を持たれ、国を憂う気持ちと相まって、防衛大学校における研究と教育に大きな関心と期待を寄せられ、その研究・教育のために私財を提供されるなど多大の貢献をなされました。

本会では、平成4年度から、極めて優れた研究成果をあげた防大の研究者に対し「山崎賞」を授与するなどの事業を行っていますが、これは、同氏の長年にわたるご貢献を記念してのものです。

その後、公益法人制度改革に伴い、本会も、平成25年（2013年）に内閣府から公益認定を受け、同年4月から公益財団法人として再出発しました。

公益認定に際しては、本日まで出席いただいている、当時の石井道夫理事長と西谷進事務局長が、手さぐり状態から出発し、日夜ご尽力されたところであり、ご両人のご功績によるものであります。ご両人に対し、厚く御礼申し上げます。

ご案内のように、本会は、基本財産の運用益や法人会員及び個人会員の会費、ご寄附などによって活動が成り立っています。これまで、多くの皆様にご支援をいただきました。

創立30周年を迎えることができましたのも、法人会員及び個人会員のご支援、防衛大学校ご当局のご理解、ご協力のもとより、元防衛大学校長で、本会の会長を務められた土田國保、松本三郎の両氏を始め、歴代の会長、評議員、理事、監事、研究助成金選考委員会委員、事務局職員など本会の運営に直接携わっていただいた多くの方々のご尽力、ご協力の賜であり、この場をお借りして、厚く御礼申し上げます。

後ほど、本会の運営に長年にわたって携わっていただき、本会の発展に多大なるご尽力をいただいた7名（受賞者9名中欠席者2名を除く。）の方に、感謝状を贈呈し、そのご労苦に報いたいと思います。

結びに、ご臨席の皆様のご健勝とますますのご活躍を祈念するとともに、引き続き、本会に対し、ご支援、ご協力を賜われますようお願い申し上げます、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。

（参考2）感謝状受賞者ご芳名（敬称略、順不同）

- | | | |
|-----|-----|------------------------------|
| 岩崎 | 俊雄 | （永年にわたる理事並びに評議員としてのご貢献） |
| 小沢 | 一彦 | （永年にわたる評議員としてのご貢献） |
| 木村 | 忠昭 | （永年にわたる評議員並びに理事としてのご貢献） |
| 小山 | 満之助 | （永年にわたる評議員としてのご貢献） |
| 西連寺 | 治 | （永年にわたる理事長としてのご貢献） |
| 中村 | 三郎 | （永年にわたる評議員としてのご貢献） |
| 中溝 | 高好 | （永年にわたる研究助成金選考委員会委員長としてのご貢献） |
| 上田 | 愛彦 | （永年にわたる研究助成金選考委員会委員としてのご貢献） |
| 小原 | 實 | （永年にわたる研究助成金選考委員会委員としてのご貢献） |